

MACF 礼拝説教要旨

【キリストの連帯と赦し】

ルカによる福音書 23 章

33 「されこうべ」と呼ばれている所に来ると、そこで人々はイエスを十字架につけた。犯罪人も、一人は右に一人は左に、十字架につけた。 34 [そのとき、イエスは言われた。「父よ、彼らをお赦してください。自分が何をしているのか知らないのです。」] 人々はくじを引いて、イエスの服を分け合った。

1) 犯罪人と並んで十字架に：連帯

いよいよイエス様の処刑の場面に移っていきます。

「されこうべ」というところまで自分がはりつけにされる十字架を担いで歩かなければなりません。すでに背中には三十九回の鞭が食い込み額にはイバラの冠が押し付けられていたので見るも無惨な姿、顔をそむけたくなるような容姿だったと思います。

途中、イエス様は十字架をかつぐのを手伝って貰わなければ進めないほど疲労困憊していました。

そして、その小高い岡の上に立ち、十字架につけらるのですが、その際、両脇に犯罪人が一緒に並んではりつけにされています。

肉体的にはこの犯罪人もイエス様も痛みは同じものだったかもしれません。

でも、イエス様だけが十字架にかけられたのではなく両脇に犯罪人も一緒にいたというのは、まさに「罪ある存在との連帯」を意味するものと考えられると思います。

イエス様はひとりで高いところからやってきて、自分だけがさっさと苦しんで自分だけが神に祈って「赦しが完了しました」というような形ではなく、「罪あるものの死」の一部始終をそこで共有なさいました。

その痛みも苦しきもまさに「罪人が味わうもの、そのもの」でした。

その苦しみを共に担いながら、イエス様は大切な役割を果たそうとしています。

それがこの祈りです。

「父よ、彼らをお赦してください。自分が何をしているのか知らないのです。」

2) 父よ、彼らをお赦してください：赦しの懇願

イエス様は罪人と連帯なされて、それこそ罪人の総代表として

父なる神様に「赦し」を願っています。ご自分は何一つ許される必要はありませんでした。

罪ある存在、それこそイエス様を十字架に追いやった全ての人たち、イエス様に敵対する心を持った全ての人たち、神などいないと嘯いて生活している不遜な人たちの「すべての存在」の総代としてこの祈りを発しているのです。

そこには、あなたも、私も、あなたのご家族も、親戚も全ての人が含まれています。しかし、その祈りは「これらの人たちを赦してください」それらの人たちの罪の痛み、刑罰、呪い、裁きがあるなら私が全て引き受けます」というメッセージを含んでいる祈りなのです。

「さあ、私が祈っておいたからもう大丈夫だからね、安心安心」などという軽いものではないのです。

イエス様の苦い杯は「十字架における肉体的な苦しみ」よりもはるかに厳しい「神に裁かれ、神に打たれる、神に見捨てられる」という出来事を指しているのではないかと思います。そうでなければ、それまでも十字架で死んだ人はたくさんいましたし、現に隣の二人も肉体的には同じ痛みを味わっていますので

それを遥かに超える「痛み、苦しみ」がそこにあったはずです。

しかし、イエス様はそれを実行し、全うしてくださいました。

赦しの道を開いてくださいました。

自らの命を代価として差し出し、罪ある私たちを贖い出してくださいました。

3) 何ももっていなかった

そして、十字架での祈りのあとに

「人々はくじを引いて、イエスの服を分け合った。」というコメントが書かれています。

つまり、イエス様は全てを剥ぎ取られ、素っ裸で辱めを受け、裁かれ

神の前に立って罪ある私たちを「贖い出して」くださったのです。

これこそ、神の大きな恵みです。

イエス様が全てを捨てて、すべてを手放して、あなたを愛し、あなたを求め、あなたを愛の中に招き入れてくださったのです。

「キリストには代えられません」という聖歌がありますが、まさに

キリストは、私が死ぬべき死を死に、私が受けるべき裁きを受け、そのために全てを捧げ尽くしてくださいました。

ヨハネの手紙第一 4 章

8 愛することのない者は神を知りません。神は愛だからです。

9 神は、独り子を世にお遣わしになりました。その方によって、わたしたちが生きようになるためです。ここに、神の愛がわたしたちの内に示されました。

10 わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。

11 愛する者たち、神がこのようにわたしたちを愛されたのですから、わたしたちも互いに愛し合うべきです。

12 いまだかつて神を見た者はいません。わたしたちが互いに愛し合うならば、神はわたしたちの内にとどまってくださり、神の愛がわたしたちの内ですべて全うされているのです。

* *

祝福がありますように。

MACF 礼拝映像はこちらです。

<https://youtu.be/1Tpy34qUq3g>